ごあいさつ

東京工芸大学 杉並アニメーションミュージアム
館長　鈴木伸一

今やアニメは日本発の映像文化として世界で高く評価されるようになりました。この高い評価の陰には貧しさに歯を食いしばりながら作品群を作り上げ、歴史を作り上げた関係者の努力を忘れてはなりません。アニメーションの世界で長い間生きてきたのでアニメ界への恩返しの意味も含めて館長をお引き受けしています。

とにかくアニメ大好き人間ですから、いつもの調子で「思い切ってやればいずれ何とかなる」と楽しんでやる事にしています。作品の上映、資料の展示、特集するアニメ作家の選出、アニメ作家のトークショウ、ワークショップの開催、作品を作りたい人への場所やソフト・機材での協力、アニメ作品の研究会、ライブラリー作品の収集、ミュージアムと他の映像関係施設と連帯しての計画、ミュージアムの存在と活動を知っていただくためにホームページやミュージアム・タイムスのようなものの発行、などやりたいことはつきません。区の担当者、日本動画協会各社、そして日本アニメーション協会など私の周りの映像関係、アニメ作家たちにご協力をお願いしながらミュージアムを成功させるべく頑張りたいと思います。

来館者の皆さまにアニメーション世界の楽しさ、豊かさ、奥深さを感じとっていただければ幸いです。

表紙キャラクター（左→右・上→下）
『クレヨンしんちゃん』©臼井儀人／双葉社・シンエイ・テレビ朝日・ADK　『タイムボカン』©タツノコプロ　『妖怪人間ベム』©ADK
『科学忍者隊ガッチャマン』©タツノコプロ　『あらいぐまラスカル』©NIPPON ANIMATION CO., LTD.　『巨人の星』©梶原一騎・川崎のぼる／講談社・TMS
『ドラえもん』©藤子プロ・小学館・テレビ朝日・シンエイ・ADK　『魔法の天使 クリィミーマミ』©ぴえろ　『イノセンス』©2004 士郎正宗 / 講談社・IG, ITNDDTD
『魔法のプリンセスミンキーモモ』©ASHI PRODUCTIONS 1982　『鉄人 28 号』©光プロダクション・エイケン
『銅の錬金術師』©荒川弘 / スクウェアエニックス・毎日放送・アニプレックス・ボンズ・電通 2003　『おジャ魔女どれみ』©東映アニメーション
『天才バカボン』©赤塚不二夫／ぴえろ　『機動戦士ガンダム』©創通・サンライズ　『青の６号』©1998 小澤さとる / バンダイビジュアル・EMI Music Japan
『タッチ』©あだち充／小学館・東宝・ADK　『ジャングル大帝』©Tezuka Productions　『まんがはじめて物語』©ＤＡＸ・ＴＢＳ
『スチームボーイ』©2004 大友克洋・マッシュルーム / STEAMBOY 製作委員会

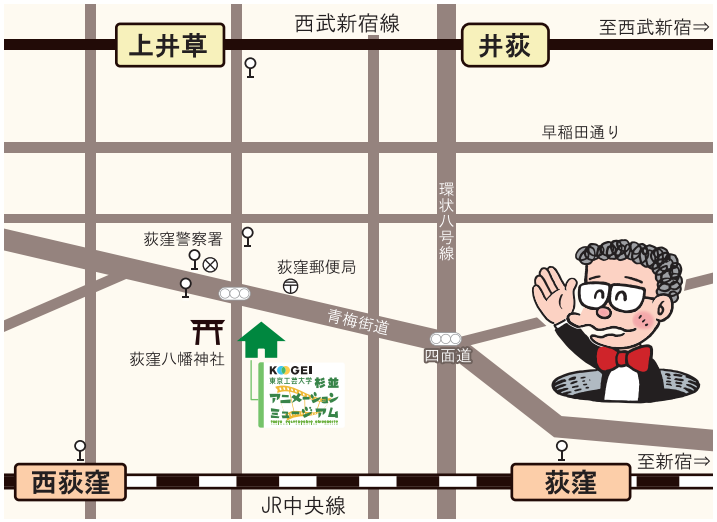
施設ご案内

- **開館時間**　10:00～18:00（入館は17:30まで）
- **休 館 日**　毎週月曜日および年末年始（12月28日～1月4日）
  ＊祝祭日にあたる場合はその翌日が休館日となります。
  ＊その他、臨時休館する場合があります。
- **入 館 料**　無料

交通ご案内

- **JR中央線・東京メトロ丸ノ内線ご利用のお客様**
  JR中央線・東京メトロ丸ノ内線「荻窪駅」→「荻窪駅北口」より「関東バス」で約5分（0番および1番乗り場、どこゆきでも可）→「荻窪警察署前」下車
- **西武新宿線をご利用のお客様**
  西武新宿線「上井草駅」→「上井草駅」より「西武バス」で約7分（荻窪駅行き）→「荻窪警察署前」下車
- **西武池袋線をご利用のお客様**
  西武池袋線「石神井公園駅」→「石神井公園駅南口」より「西武バス」で約20分（上井草駅経由荻窪駅行き）→「荻窪警察署前」下車

※専用駐車場はございません。ミュージアム周辺のコイン・パーキングをご利用下さい。



Address
東京都杉並区上荻3-29-5 杉並会館3階
Tel.03-3396-1510
Fax.03-3396-1530
H P https://sam.or.jp/

Twitter
@suginami_sam

［紙ヘリサイクル可］

絵：鈴木伸一

KOGEI
東京工芸大学 杉並
アニメーション ミュージアム
TOKYO POLYTECHNIC UNIVERSITY SUGINAMI ANIMATION MUSEUM

なみじゃない、杉並！
中央線あるある PROJECT

アニメを楽しみ、夢を育み、未来につながる東京工芸大学 杉並アニメーションミュージアム

東京工芸大学 杉並アニメーションミュージアムは、お子さまからシニアの方々まで
世代を超えて、日本のアニメーション全体を体系づけて学び、体験し、理解しながら
楽しんでいただく、アニメーションの総合ミュージアムです。

「日本のアニメの歴史」から「これからの日本のアニメ」までアニメ全般を総合的に紹介しています。
また、アニメの原理が体験できるコーナーやアフレコ体験などアニメ制作の過程を直接体験できる参加型展示、常に新しいアニメ情報を盛り込んだ「企画展」などさまざまな形でアニメを楽しんでいただけます。
さらにアニメ作品資料などを収蔵したライブラリー、代表的なアニメ作品を系統立てて上映するアニメシアターなどの設備もそろっています。

①日本のアニメの歴史
日本のアニメの歴史を年表や画像・映像で、わかりやすく紹介しています。

②アニメができるまで
監督、作画監督、美術監督の机を再現。またセルアニメーションができるまでの過程を、映像を使って分かりやすく解説。声優の仕事に挑戦できるアフレコ体験コーナーもあります。

③これからの日本のアニメ
進化するデジタルアニメの現状を制作現場から最新のデジタル技術とともにレポートしています。

④アニメの原理
参加型展示としてゾートロープなどアニメーションの原理が体験できるしかけがあります。

⑤デジタルワークショップ
コンピュータを使用して、色塗りや編集などのアニメのデジタル制作を体験できます。

⑥企画展
年3～4回代表的な作品、キャラクター、クリエイターに焦点をあて、その世界を紹介しています。

⑦アニメシアター
150インチのスクリーンと5.1chサラウンドの迫力で代表的な作品、珠玉の作品を系統立てて上映しています。

⑧アニメライブラリー
アニメに関する映像や書籍など豊富なアニメーション資料の他、アニメ現場に携わるクリエイターのインタビュー映像を閲覧できます。

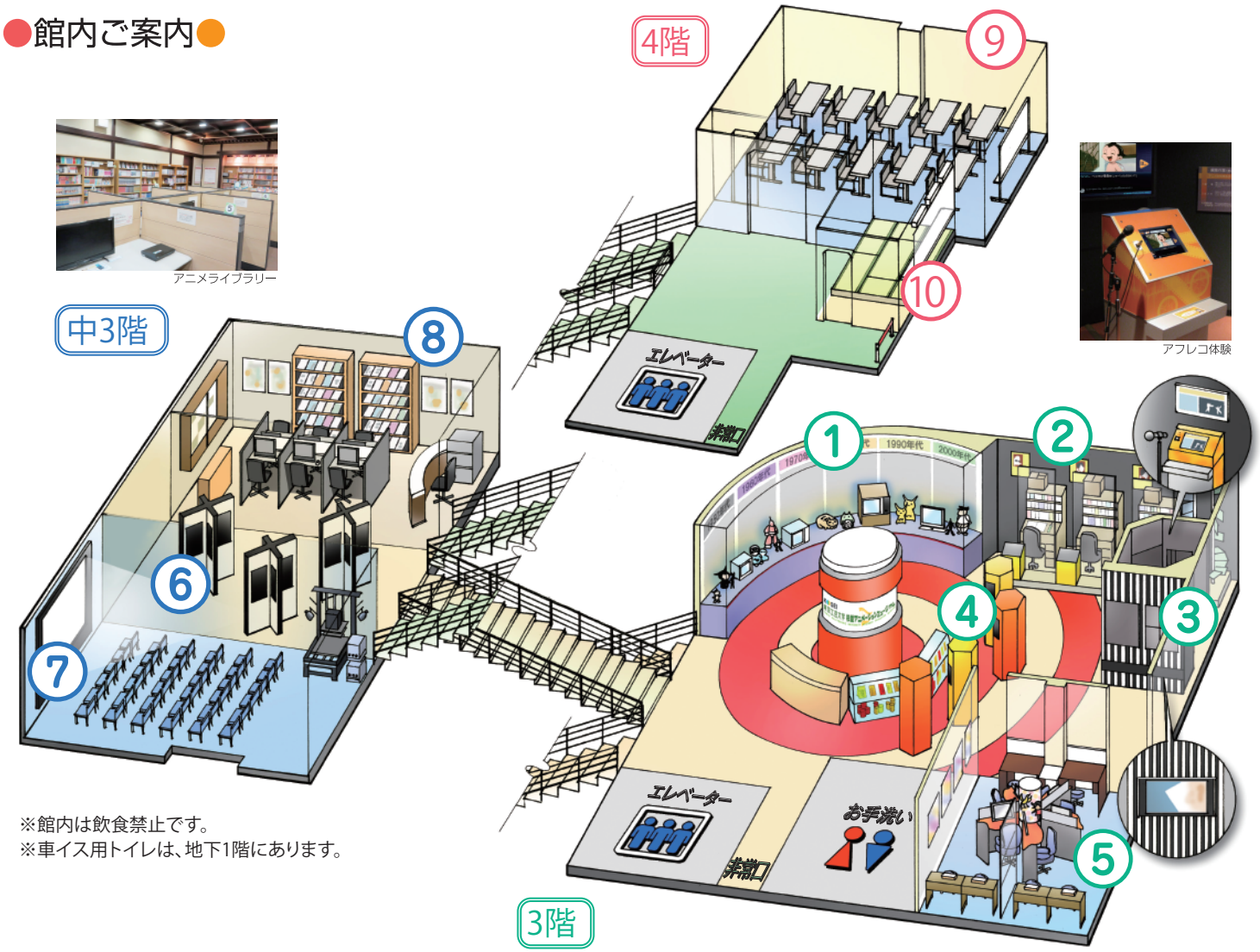
⑨ワークショップスペース
アニメ制作体験などのワークショップを行う教室です。

⑩授乳室
乳児への授乳やおむつ替えを行う部屋です。

●館内ご案内●

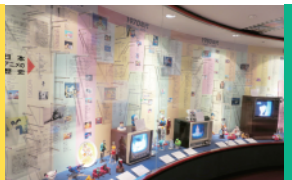
アニメライブラリー

アフレコ体験



※館内は飲食禁止です。
※車イス用トイレは、地下1階にあります。

アニメシアター

日本のアニメの歴史


アニメの原理

デジタルワークショップ

アニメができるまで

これからの日本のアニメ